

沿岸防災情報管理システムが 高潮・津波からの住民の安全を確保

なごや
file02 **名古屋港**

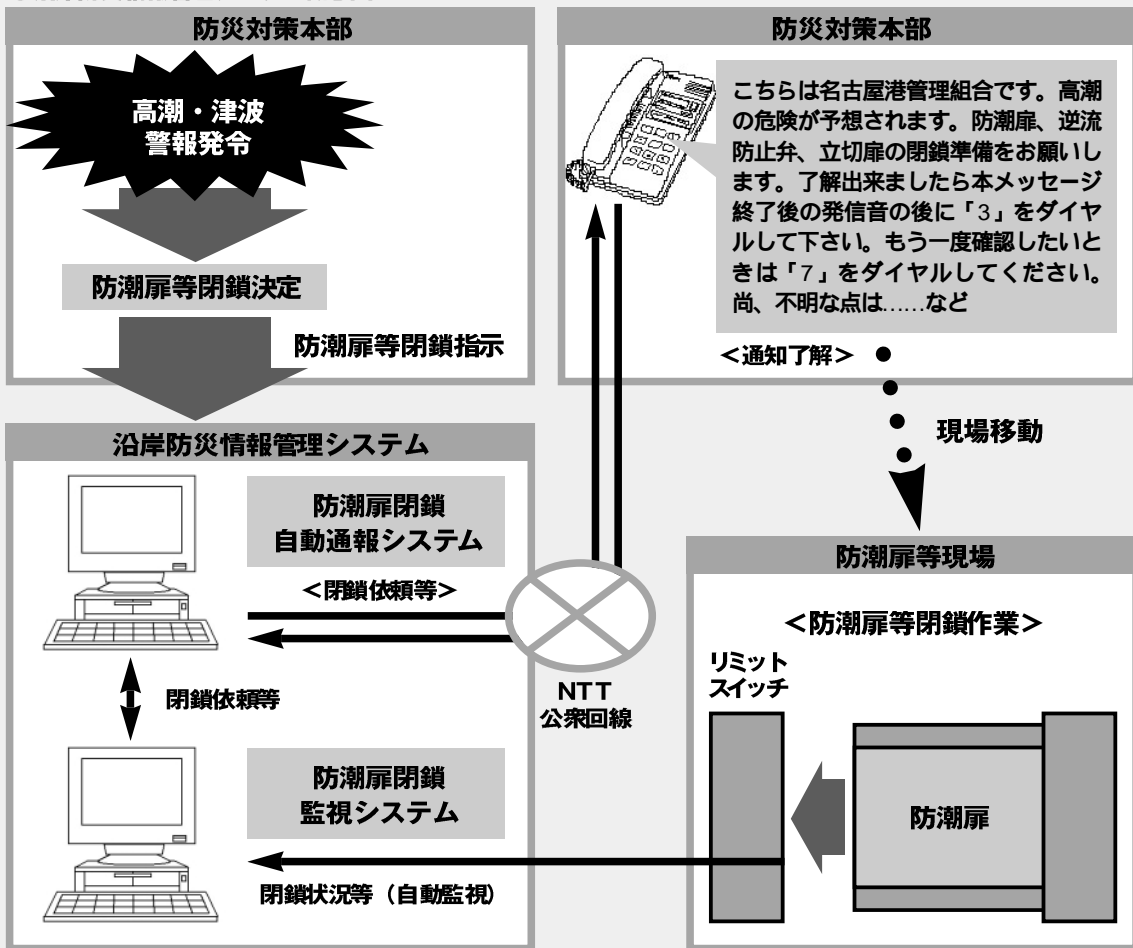
対象施設 築地・ガーデンふ頭地区陸側
供用 平成14年

沿岸防災情報管理システムは、台風の影響による高潮や地震による津波の発生時に、「防潮扉閉鎖自動通報システム」を使って防潮扉閉鎖の連絡を自動で行う。「防潮扉閉鎖監視システム」により、扉の閉鎖状況を瞬時に把握することができるようになっている。これによって市民は安心した生活をおくることができる。

これまでは操作委託事業者等への連絡や扉の閉鎖状況の確認には、多くの人手と時間を要していたが、本システムの稼働により、時間短縮が図られるとともに、全防潮扉64門の24時間連続監視が容易に行えるようになった。



●沿岸防災情報管理システム概念図



第2部
個別港湾事例

整備前



人手により防潮門の閉鎖

整備後



自動で防潮門を閉鎖

●防潮扉の閉鎖所要時間

